

10 月 21 日 : VN 指数は冴えない値動き (VN-Index -0.44%)

- 決算ピークを前に相場は慎重な姿勢となり、VN 指数は不安定に取引を開始した。
- 材料難の中、前場にはビングループ関連銘柄の堅調な値動きがみられた。
- 指数の値動きはほぼ横ばいで、取引終盤には下落基調となった。
- 不動産セクターの上昇が目立った。
- 99 銘柄が上昇、287 銘柄が下落、46 銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は昨日から減少し 14.3 兆ドンとなった。

VN30 指数はビン銘柄が下支え (VN-30 -0.34%)

- 大型株で構成される VN30 指数は、5 銘柄が上昇、23 銘柄が下落、2 銘柄が変わらずであった。
- 特に、CTG (-2.07%) や GVR (-1.81%)、PLX (-1.77%) が大きく下落。
- VHM (+5.64%) や VRE (+1.87%)、VIC (+1.08%) が指数を支えた。

セクター・個別株の動き

- VHM (+5.64%) は Vinhomes Co Loa プロジェクトを共同で手掛ける VEF の 2024 年第 3 四半期決算にて、住宅購入者からの短期前払い金が年初の 4,000 万ドンから 12 兆 2,000 億ドンに急増していたことが好感された。
- SSI (-1.65%) は第 3 四半期の個別財務諸表を公開した。総収益は 1 兆 9,748 億ドン (前年同期比+4.7%)、税引後純利益は 7,499 億ドン (同+10.5%) だった。特に、投資活動による収益が 9,900 億ドン (同+31.6%) と好調だった。
- 外国人投資家による売り越し額は 2,700 億ドンだった。買い越しは VHM (+5.64%) に集中した一方で、売り越しは STB (-0.84%) が多かった。



このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。